

◎ 同好会だより

★山の会

北杜市での暮らしは自然環境の素晴らしさ・ストレスの少なさから快適です。この夏は暑さと年齢のせいか散歩をする機会が少なくなりました。そうは云っても山を歩きたい気持ちに変わりはなく、毎朝のラジオ体操は続いています。今から何年か前、私が所属している都内の山の会の仲間が、群馬県内のハイキングコースでメンバーと別れたあと行方不明となり、その後発見されました。事故原因は、登山道での滑落でしたが、背景には持病がありました。中高齢者にとって山歩きは魅力的な遊びですが、生活圏とは異なる山中での行動は常に危険と隣り合わせです。それを解消するのは信頼できる仲間との行動です。私たち山の会には、日本百名山を踏破したベテランから移住してから山歩きを始めた方まで、様々な仲間が皆さんを待っています！山歩きに最適な北杜市で、私たちと一緒に山を歩きませんか？

(事務局) ●●●●



★スモモ畑はおいしい！（ふるさとスモモ畑の会）

果物王国山梨にあって、スモモはなかなか花形にはなれないが、収穫したものを送った先から、「スモモってこんなにおいしいものだったんだ！」という声を聞くことも多い。やはり、木で完熟した果物は、甘さも酸味もくっきりと味が濃いです。真っ赤な実を皆でジャムに加工、ふるさと倶楽部祭りで販売するのも楽しみの一つ。作業後のひとときにいつも出てくる手作りスイーツも格別の味。いろんな意味でスモモ畑はおいしいです。素人集団のスモモ耕作も早や20年、ボランティア精神豊かな仲間を支えられて続いている。作業予定はメールで連絡し、それぞれ都合の良い時に出てきて作業に参加しています。興味のある方、どうぞご連絡お待ちしております。

(●●●●)



★八ヶ岳ふるさと倶楽部 結いの会

結いの会の仕組みは簡単です。1)会員は、頼みたいことができたなら、結いの会に伝えます。2)その内容は、全会員にメールで伝えられます。3)これを引き受けようと思った会員は、メールに返信します。守っているのは「自由の原則」。何を頼むのも自由。そして、これを引き受けるのも引き受けないのも自由という原則です。活動を始めてから8年半。135件の依頼があり、ほとんどに「引き受けよう」という自主的な手が上がりました。依頼の内容は多種多様です。庭の手入れ、パソコン相談、薪作り、家具運び、病院への付き添い…。情報の提供を求めたり伝えたりすることもできます。会員の「知りたい事・伝えたい事」を81人の会員に一斉メールで流します。「不用品を売りたい」といった場合も、この仕組みを利用することができます。「いつ世話になるか危ぶまれるこの頃、その時は頼む」といった会員の声があります。最近は依頼の件数も減少傾向にありますが、結いの会は存在していることが大切。そう考え、これからも活動を続けていきたいと思っています。ご入会は、事務局まで。 ●●●●

★同好会「映画を楽しむ会」の紹介



丹治匠さんの講演会。音楽室が参加者であふれるほどだった。アニメ制作の過程が具体的に示され興味深かった。

すでに11年半が過ぎた同好会ですがコロナ下でも工夫をこらし、中断することなく68回の映画会を継続してきました。映画会最初の作品は『男はつらいよ～忘れな草』でした。2016年10月には山田洋次監督時代劇三部作すべての殺陣を担当した白州の正心館道場館主の蓑輪勝さんのお話、そして2018年1月には、山田監督に乞われて寅さんとさくらの立像彫刻を手掛けた小荒間在住の彫刻家吉田穂積さんに、寅さん像を創作するプロセスを語って頂きました。さらに忘れがたいのは、2017年4月『君の名は。』の美術監督を務めた丹治匠さんに、歴代興行収入を塗り替えた観客動員力は何だったのか、美術監督の立場からお話頂いたことでした(ふるさと倶楽部行事の参加者数記録101名参加)こうしたイベントを企画しながらも、通常は談話室で地味に上映会を二か月に一回の割合で淡々と開催しています。田舎暮らしに映画があると、うるおいが増すのではないのでしょうか。100回を目指して、これからも映画会は続きます。みなさんの参加をお待ちします。

(世話人: ●●●●)



当時作成したチラシ